

得意のフットワークで要求実現



# まつお 正秀のかから版

自宅 能登町12-58-108 能登レックスマンション Tel・Fax73-0775

携帯090-6960-4570 議員団控え室 Tel35-3368 Fax22-7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログは「まつお正秀の雑記帳」検索で

## UR借り上げ住宅の再方針見直せ

### 希望者全員の居住求めて一般質問

UR借り上げ市営 杉山議員が

一般質問で追及

住宅問題について、現在在兵庫県や神戸市では転居困難者について、代表質問に続いて行居を求めました。今回は継続入居が検討山たかこのり議員がこのも、阪神大震災でコミユされているなかで、西問題を取り上げ、突っ込ニティの大切さが浮き宮市は2月20日、介んだ質疑で当局を追及。彫りになった中で、また護認定3〜5の人や党議員団としてこの問孤独死などの同じこと重度の障害者のおら題は命の問題、すなわちを繰り返すことになるれる家庭のみ、5年を生存権にかかわる問題と、昨年のすべての議会議度で居住の延長をだとして、法に基づく手続となる一般質問と認められることを発表。

現在3月議会が開会中ですが、市長の新年度における行政方針に対して、我が党からは野口議員が代表質問を行った中で、UR借り上げ市営住宅について、市が新たに示した方針は問題だと指摘を行いました。



議会傍聴後、市役所前で訴える連絡会の皆さん

続き上の不備も指摘して希望者全員の継続入居を求めました。今回の代表質問では、杉山議員がこのも、阪神大震災でコミユニティの大切さが浮き彫りになった中で、また孤独死などの同じことを繰り返すこととなる議会で、昨年のすべての議会議度で居住の延長をだとして、法に基づく手続となる一般質問となりました。この質問には市内にある借り上げ住宅5団地で構成する連絡会からもたくさんの方たちが議会の傍聴をされ、その後、市役所前でパネルを掲げた市民へのアピール行動も行われました。

※お詫び 前号12年度住宅リフォーム助成予算650万円は625万円でした。

困った時は日本共産党

上記まつお迄

活動報告は上記の議員団ホームページから

まつおの議会質問詳細 (答弁含む) 等は西宮市役所ホームページの「市議会会議録」検索で

# 政務調査費の名称変わるも内容は担保

あまりご存じない方も多いのではないかと思います。昨年8月に国会で地方自治法の改訂が行われ、政務調査費が政務活動費という位置づけに変わりました。おもには名称が政務調査費から「政務活動費」に変わったことと、交付の名目を「議会の議員の調査研究活動に資するため必要な経費」から「議会の議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費」となったことです。

国会ではこの議案については十分な審議時間も保証されず、今でさえ不透明な使い方の事例があり、その他の活動の文言追加で不透明な使用が拡大されるとして党国會議員団は反対をいたしました。西宮市でも法改定を受けて条例変更の提案がされましたが、党西宮市議団は現在の使途から拡大した使い方をしないという主張をし、各党派との協議の中でもそのことの合意がされた為此の条例案に賛成をしました。

## 健康あれこれ 15回 腰痛

体の不調で一番聞くのは「腰が痛い」という声です。原因には骨、軟骨、椎間板、筋肉、関節、神経、血管などがありますので、どんな名医でもレントゲン写真だけで腰痛の有無はわからないそうで、本人の訴えも含めて診断を下すみたいです。がんの転移や内臓の疾患などをともなわない限り自然と治ることが多いそうですが、治療しても痛い時には動かないでいるよりも運動療法が最も有効だそうです。

## 食べ物豆知識 79回 こまつ菜

カルシウムがほうれん草の3倍含まれているコマツ菜。骨そしょう症に良いとされています。カルシウムは前回で書いたようにビタミンDが吸収を助けますから、キノコ類と一緒にとるとよいそうです。西宮はネギやコマツ菜などの軟弱野菜で有名ですが、地元で消費する取り組みが不十分だと思いますので、もっと学校給食や直売所等の販売増加を求めていかなければ。

## まつお正秀のコラム

東日本大震災と福島原発事故から今月で二年になります。多くの命と家や財産が奪われ、今なお30数万人が避難生活をおくっている現実。阪神淡路大震災でもハコモノ事業が優先され個人の住宅や生活の再建は後回しになりました。そうした中で日本共産党など運動被災者生活再建支援法が98年に成立しましたが、建物の解体の為に限定した100万円の支給でした。その後の運動で住宅本体の再建も対象になり、300万円に引き上げられました。阪神大震災には遡及されず、18年経った今でもその苦しみにあえいでいる人たちがおられます。今回も復興の為の予算のいい加減な使い方が明らかになり、原発についても事故が起きた時の恐ろしさとともに、将来にわたって増え続ける放射性物資のことを無視した行政が続けられようとしています。被災地や被災者を優先した政治なくして国民主権の国にはなれません。